

と信 ひ短

断結果を出すことを意識。細胞診は、検体の到着から24時間、手術材料は48時間以内に診断結果を出し、「早期の治療方針確定につながるよう努めている」。

細胞診や病理検査、

主治医との臨床・病

術中迅速病理診断を院

理検討会も定期開催。

内外から受け入れ、適正に診断している小樽協同病院の飛岡弘敏病理診断科部長。

剖検症例や、乳腺の症例に外科医、診療放射線技師らと連携し、患者をサポートする。

院内外から依頼受け 治療方針確定に尽力

病理解剖も院内、他施設からの依頼に応じて

樽・後志管内では同氏を含めて2人しかいない。



実施。近隣の開業医などに、「病理組織診

院内では検査技師と協力し、早期に病理診断と呼びかけている。

断に関して相談があれば、いつでも連絡を